



各 位

平成 18 年 11 月 7 日

会社名 コ ス モ 石 油 株 式 会 社
代表社名 代表取締役社長 木 村 彌 一
(コード番号 5007 東証・大証・名証 第1部)
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 田 村 厚 人
TEL (03) 3798 - 3101

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 16 日の前期決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 16 日 発表)	2,680,000	66,000	22,000
今回修正予想(B)	3,170,000	79,000	29,000
増減額(B - A)	490,000	13,000	7,000
増減率	18.3%	19.7%	31.8%
前期(平成18年 3 月期)実績	2,670,628	119,557	61,795

2. 平成 19 年 3 月期個別業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 16 日 発表)	2,500,000	13,000	6,500
今回修正予想(B)	2,960,000	17,000	6,000
増減額(B - A)	460,000	4,000	500
増減率	18.4%	30.8%	7.7%
前期(平成18年 3 月期)実績	2,495,351	75,558	46,497

3. 理 由

上記業績予想修正の主な要因は、前回想定(平成 18 年 5 月 16 日公表時)と比較し原油価格が高騰したこと(今回想定 下期: 原油 58\$/b, 為替 120¥/\$)に伴い、たな卸資産の総平均法による在庫評価の影響で売上原価が押し下がること等のプラス要因が見込まれるためであります。

売上高については販売価格が上昇したことにより、連結で3兆1,700億円程度(前回想定比4,900億円増加)、個別で2兆9,600億円程度(前回想定比4,600億円増加)となる見込みです。

(注)上記の業績見通しにつきましては、現時点で得られた情報に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があることにご留意下さい。

以 上